総合技術研究会実行委員会 委員長 小林 浩三

総合技術研究会 2025 筑波大学実施要領について

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、この度、「総合技術研究会 2025 筑波大学」を筑波大学筑波キャンパスにて開催することになりましたので、ご案内申し上げます。

つきましては、関係者にお知らせいただくとともに、多数ご参加くださいますようよろしくお願い申し上げます。

なお、本要領は下記ホームページに掲載しています。

https://www.tech.tsukuba.ac.jp/tech2025/

記

1. 開催日

令和7年(2025年)3月5(水)~7日(金)

2. 開催場所

国立大学法人筑波大学 筑波キャンパス 〒305-8577 茨城県つくば市天王台 1-1-1 開会式・特別講演 2H 棟講義室 口頭発表 3A 棟講義室 ポスター発表 第一体育館 情報交換会 2 学食堂

3. スケジュール

3月5日 13:00~ 施設見学会 3月6日 9:30~ 開会式

- ① 9:40~ 9:50 次期開催校 PR
- ② 10:30~12:30 ポスター発表
- ③ 12:30~13:30 昼食
- ④ 13:30~14:00 特別講演1
- ⑤ 14:00~15:00 特別講演 2

- ⑥ 15:00~15:30 休憩
- ⑦ 15:30~17:10 口頭発表 1
- ⑧ 17:15~17:45 特別講演3
- ⑨ 18:00~20:00 情報交換会

3月7日 9:00~10:20 口頭発表 2 10:40~12:00 口頭発表 3

4. 目的

総合技術研究会は、大学、高等専門学校及び大学共同利用機関等の技術者が、日常業務で携わっている実験装置の開発、維持管理の話題から改善、改良の話題に及ぶ広範な技術的研究支援活動について発表する研究会である。昭和50年度に分子科学研究所で開催されて以降、全国的規模に拡大されて現在に至っている。発表内容も通常の学会等とは異なり、日常業務から生まれた創意工夫、失敗談等も重視し、技術者の交流及び技術向上を図ることを目的としている。

5. 意義

総合技術研究会の開催を通じて、学内外での技術職員の連携・協働を一層深化させる。また、お互いの技術を知ることにより、業務スキルのさらなる向上と教員ニーズへのより高次元での対応につなげる。

なお、本学は令和3年度から文部科学省のコアファシリティ構築支援事業に採択され、第4期中期目標・計画期間において育成・交流プログラムの計画や技術交流会の開催等を通じて技術職員の機能・能力の高度化を図るなど、技術職員の一層の活躍促進に向けた取り組みを推進することとしており、総合技術研究会の開催を当該事業の一環と位置付けて推進することとしたい。

- 6. 主催 筑波大学
- 7. 企画・運営 総合技術研究会実行委員会
- 8. 参加資格

全国の大学・高等専門学校および大学共同利用機関法人等に所属する技術系職員

- 9. 分野
 - (1) 機械工作・ガラス工作技術分野

○機械工作 ○ガラス工作 ○木工作 ○電気工作 ○教育・研究用実験装置の 開発・設計・製作 他

- (2) 装置関係・実験装置・大型実験技術分野
 - ○真空,放射線,高圧,高電圧,高周波,磁石等 ○大型装置開発 ○大型装置 運転 ○維持管理 ○施設運用 他
- (3) 回路・計測・制御技術分野
 - ○電力 ○通信 ○回路 ○半導体 ○信号処理 ○制御 ○計測 ○データ処理・ 記録 ○メカトロニクス ○ロボット 他
- (4) 極低温技術分野
 - ○低温実験 ○低温実験装置 ○低温材料 ○高圧ガス ○液化システム 他
- (5) 情報・ネットワーク技術分野
 - ○アプリケーション開発○データベース○ネットワーク○システム管理○セキュリティ○認証他
- (6) フィールド計測・農林水産海洋技術分野
 - ○自然観測(地震, 火山, 海洋, 天文等) ○生物学 ○農学 ○林学 ○水産学 栽培・生産 ○食育 ○山岳科学 他
- (7) 生命科学技術分野
 - ○医学 ○歯学 ○薬学 ○細胞・形態 ○遺伝子・蛋白質 ○動物実験 他
- (8) 分析・評価技術分野
 - ○分析機器管理、維持、共同利用他 ○化学 ○物性 ○メカニズム 他
- (9) 実験·実習·社会貢献技術分野
 - ○実験・実習 ○ものづくり学習 ○課外活動 ○地域貢献 他
- (10) 建築・土木・資源開発系技術分野
 - ○建築学 ○土木工学 ○自然災害・防災 ○自然保護・環境工学 ○循環型社 会・廃棄物 ○資源・エネルギー 他
- (11) 施設管理・環境安全衛生管理技術分野
 - ○施設整備 ○施設維持管理 ○施設内省エネルギー対策 ○環境安全衛生技術 ○作業環境測定 ○特別管理産業廃棄物管理 ○化学物質・薬品管理 ○安全教育 他
- (12) その他
 - ○芸術 ○デザイン工学 ○グラフィック ○その他上記 11 分野以外

10. 発表について

本技術研究会の趣旨に沿った発表とします。

発表会場の都合上、口頭発表は78件、ポスター発表は200件程度とさせていただきます。したがって、発表件数の多い場合は、発表形式の調整や発表参加締切前でも申込をお断りさせていただくことがあります。

○口頭発表

発表枠に限りがございますので、申込者多数のときはポスター発表に変更させていただくことがありますことをご了承ください。

○ポスター発表

A0 サイズ (幅 841mm×高さ 1189mm) 以内でポスターを作成してください。 机が必要なときはあらかじめご連絡ください。

※電源は用意することができません。

11. 報告書について

発表する方は報告書の提出をお願いします。作成にあたってはテンプレートをご活用ください。なお、提出いただいた報告書は発行物やWebに掲載しますので原稿の内容等は発表者が責任をもって作成してください。提出いただいた報告書につきましては公開を承諾していただいたものとして取り扱わせていただきます。また、自然科学研究機構分子科学研究所で運営・公開されている技術研究会報告集データベース(http://techsv.ims.ac.jp/GEN/GEN/)へ登録し、公開をさせて頂きます。

12. 個人情報の取り扱いについて

発表および参加申し込みで収集した個人情報は、今年度開催の技術研究会の運営にのみ使用します。なお、氏名、所属、メールアドレスに限り、次年度以降に開催される技術研究会の開催案内などの連絡のみに利用することを条件に譲渡する場合があります。

13. 旅費について

参加者の旅費は各機関でご負担ください。

14. 参加費

3,000 円

指定された口座に期限までにお振り込みください。 期限を過ぎると参加できなくなりますので、ご注意ください。

15. 情報交換会 (懇親会)

会場の都合で人数制限します。先着順で受付ます。

会費 4,000 円

指定された口座に期限までにお振り込みください。

期限を過ぎると参加できなくなりますので、ご注意ください。

16. 振込先口座

筑波銀行 つくば営業部

店番号:035

· 種類: 普通

·口座番号:1518597

・口座名:総合技術研究会2025筑波大学実行委員会 委員長 小林浩三 (ソウゴウギジュツケンキュウカイニイゼロニイゴツクバダイガクジッコウイイ ンカイ イインチョウ コバヤシコウゾウ)

17. 申込方法

公式ホームページよりお申し込みください。

https://www.tech.tsukuba.ac.jp/tech2025/

※発表参加申込締切

令和6年12月13日(金)

申込多数のとき、早期に締め切らせていただくことがあります。

※聴講参加申込締切

令和7年1月24日(金)

※参加費、情報交換会費の振込期限 令和7年1月31日(金)

18. お問い合わせ先

tech2025-wg@tech.tsukuba.ac.jp